

野生の山菜類の放射性物質検査結果について（令和8年7月検査分）

県内で採取された野生の山菜類（特用林産物）について検査したところ、いずれも基準値以下または検出限界値未満でした。

1 検査結果

採取日	品 目	採取地	放射性物質の濃度（Bq/kg）		
			セシウム134	セシウム137	計
6月23日	たけのこ （マダケ・野生）	板倉町	検出せず （＜9.73）	検出せず （＜8.90）	検出せず
6月23日	たけのこ （マダケ・野生）	館林市	検出せず （＜9.52）	検出せず （＜8.79）	検出せず
6月26日	たけのこ （マダケ・野生）	中之条町	検出せず （＜9.28）	検出せず （＜7.81）	検出せず
7月1日	たけのこ （マダケ・野生）	昭和村	検出せず （＜7.29）	19.4	19
7月1日	たけのこ （マダケ・野生）	邑楽町	検出せず （＜9.60）	検出せず （＜9.04）	検出せず

注1 基準値：放射性セシウムの計 100Bq/kg

2 放射性セシウムの計とは、セシウム 134 と 137 を合計し有効数字 2 桁に四捨五入したものです。

3 「検出せず」とは、同欄下段の（ ）内に記載した検出限界値を下回ったことを示します。

4 分析機関：一般財団法人 群馬県薬剤師会環境衛生試験センター

5 分析機器：Ge 半導体検出器

6 最終検査日（結果判明日）：令和8年7月9日

2 今後の予定

今後も引き続き検査を実施します。